

クルーズコンサート Vol. 5

SJC Jazz Orchestra



平成 21 年 2 月 8 日 (日) にクルーズコンサート Vol. 5 が午後 2 時より開催されました。ライトに照らし出されたトランペット、トロンボーン、サクソ・…。クルーズコンサートの始まりです。今回は発足以来 31 年間岐阜市を中心に活動を続けてきた SJC Jazz Orchestra の演奏です。チケット 288 枚はすべて完売し当日は 20 数名の方が入場できませんでした。来場者の皆さんは、ジャズ通の人もあり、初めての人もあり、さまざまでした。バンドのメンバーはサラリーマン、先生、自営業、お坊さんなど、いろいろな職業の方々ですが、まさか?これでアマ?と思えるくらいのパンチのきいた心地良いジャズ演奏でした。当日のアトラクションとして、第 1 部は「世界にひとつだけの花」を客席の皆さんと全員で歌いました。第 2 部は 2 月生まれの方全員に薔薇の花がプレゼントされました。お客さんの反応は? 「小ホールなので間近で聴けて感動しました」「すごくよかった!聴いている内にだんだんのってきた」「知っている曲がたくさんあって楽しい」「皆で歌えるコーナーがあって参加できてよかった」「ここで誕生日を祝ってもらえるなんて思いませんでした」などうれしそうに話していただきました。出演メンバーからは「こんなすばらしいステージで演奏できて嬉しいし、クルーズの方の一所懸命さが伝わってきました」と言っていました。

開演前



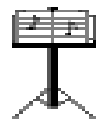
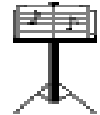
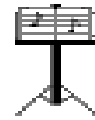
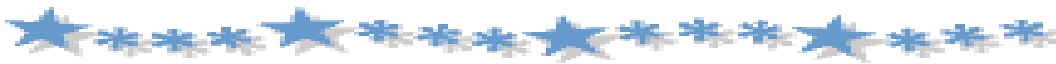
打合せ会議



ステージ設営



SJC Jazz Orchestra



この素晴らしいコンサートを支えたのが実行委員のメンバー8人と当日14人のフロントスタッフの方々です。昨年4月から案を練りに練って今日にたどり着いたのです。「進行台本を作成するにあたって何回も何回も打ち合わせをしたが、それでも双方の思い違い、勘違いがあって難しかった」「役割を決め進めてきたが、何日か前やりハの時になってさえ気付くこともあって、あたたかいアドバイスもいただきました」と反省の声もありましたが、苦労があってこそ達成感があるものですね。実行委員より、「終わったー！ やってよかったー！」との声を確かに聞きました。お疲れ様でした。

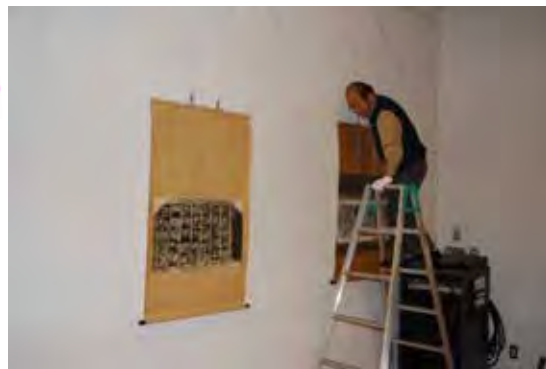


ギャラリー展示企画

心にひびくものたち IX

拓本

平成21年2月18日～2月23日まで美術ロフトにおいて「心にひびくものたちIX」のギャラリー展示が行われました。来場者は約400名でした。今回は拓本を観る楽しさを知っていただけるよう、企画展示されていました。『銅鐸（弥生時代）や『今宮神社四面佛』など、左右に同じ作品からとられた拓本が並べられていました。例えば、『銅鐸』では右側の拓本の方がよく線が浮き上がっていたり、『金屋石佛』では左の仏さまの方がおだやかなお人柄までが、にじみでているなど、違いが明らかでした。2枚並べてみると、大事に拓本がとられているか、手抜きであるか、はっきりとわかります。拓本に向かう方の姿勢そのものがあらわれているという吉田氏の解説に、訪れた方は驚いていました。このような拓本を観る楽しみは他の展覧会では難しいと思います。他にも貴重な拓本をいくつも観ることができました。クレーンでつらなと飾れないほど大きな拓本は高知の方が命がけで採り終えたものです。地球最古の骨格といわれる花崗岩に一字50cm四方、約2千文字の金剛般若経が彫りこまれていてその上を水が流れるようになっていたそうです。中国北斎時代のもので、「こんなに大きな拓本があるのか!」と驚かされました。川床に彫られた文字を畳1枚ほどの土佐和紙で一枚一枚丁寧に写し採ってゆく、気の遠くなるような仕事です。拓本の前にたたずむ時、本物との出会いともいべき感動がありました。美術ロフトという奥行きのある広いスペースに見事に多くの拓本が調和していました。「直下（じきげ）に見よ」という柳宗悦のことばがありますが、大作の前で圧倒されるばかりでした。次回は絵画を展示予定です。お見逃しのないように。



展示された主な拓本のリスト

日本

奈良・頭塔の石佛、東大寺大佛台座蓮弁の仏様、金屋の石佛、春日奥山地獄谷聖人窟三尊佛、東大寺西大門勅額、京都今宮神社四面石佛、松本平・庚申像、良寛碑、三輪田米山の碑。

中国

漢・開通褒斜道刻石、漢・莢子侯刻石、泰山金剛經、北魏石佛、瓦当





アーラクルーズ交流会

アーラクルーズ会員（ボランティアスタッフ）を募集しています。会員は若者から年配の方、女性から男性まで幅広い方達が活動しています。創造・企画、支援、広報と各グループがあります。他の会員とも交流しながら、やりがいを持って楽しく活動できます。活躍して見ませんか？「ボランティアに興味がある」という方ならどなたでも大歓迎です。詳しくは下記事務局にお問い合わせください。



会議風景

ギャラリー展示準備



コンサート設営



21 年度会員募集中



視察研修



お客様入場



平成 21 年度総会

とき 平成 21 年 5 月 24 日 (日)

午前 11 時

ところ ワークショップルーム

総会終了後交流会 (午後 12 時予定)

編集後記

桜の季節になりましたね。最近時の過ぎるのが早いです。これもやっぱり年のせいかな。やりたいことがいっぱいあるのに時間がない、僕だけ？広報の締め切りだってどんどん迫ってくる (x x) バンドの曲も覚えなきゃいけない、PCの修理もしなきゃいけない、仕事も…こうして年をとって行くんだな~~ 締め切り 締め切り!! (o)

ala クルーズ事務局 TEL/FAX : 0574-61-3414

<http://www.kpac.or.jp/alacrews/>

Mail : alacrews@kpac.or.jp